

議題（１）企画提案型協働事業（令和 5 年度実施分）の評価について

No	頁数	質問・意見	回答
1	資料1 提案1 P2	2023年7月から11月の参加者が少なく、12月から二桁になっています。この理由は何故ですか。提案書の数字より少ないです。協働実施中に対策案がでませんでしたか。担当課のご意見もお伺いしたいです。例えば集客方法に失敗した、開始時期が遅かった、場所が悪かった、などの理由があると思われます。ママの笑顔は評価できます。	出産予定月別に4回を1クールとする事業でしたが、終了月の関係上、前半は月1回ずつの実施、後半になるほど実施日が詰まり、月に3回の実施になるような仕組みでの運営でした。つまり、9月は1回開催で、12月は3回開催だったことになります。月で集計しているために参加者数に伸びがあるように見えますが、一回毎の参加者数に大きな違いはありません。
2	資料1 提案1 P2	参加人数が計画より少ないようですが、その理由は何だと評価しているか。改善できる点があれば考えを伺いたい。	対象者には全員に個別にパンフレットによる周知を行いました。体調不良で参加できない場合は、次のコースへの振り替えを可能にするなど、できうる限りの配慮は致しましたが、企画通りの参加が得られませんでした。 参加者からは満足の声が上がっている一方で、全体としてのニーズは高くないので、もっと他のニーズが眠っているのか検討する必要があると感じました。
3	資料1 提案1 P3	アンケート結果が記載されていますが、詳しいアンケート結果や利用者の声（感想）を知りたいです。所管部署に直接事業参加者の意見が届くシステムづくりがあると良いです。	アンケートは、協働で作成しており、アンケート結果は市でも把握しております。
4	資料2 提案1 P3	Q17市側は、参加者同士との仲間づくりを目的としていたが「一部出来なかった」と判断した理由と要因は何ですか。	団体と参加者との意見交換はワーク等を通じてできていたものの、参加者同士の交流という点では十分であるとは感じなかったため。

議題（１）企画提案型協働事業（令和５年度実施分）の評価について

No	頁数	質問・意見	回答
5	資料2 提案1 P4	今後の展望について、産前産後ケアINZAIと子ども家庭課の記載内容において方向性が一致していないと思われるので説明をお願いします。	市では産前産後からの仲間づくりの取り組みの必要性を感じ、協働事業を実施しましたが、事業が単年度で終了し継続しなかったことから、評価後の内容修正などの検討ができておりません。令和６年度は市の事業として新たな取り組みを始めております。市事業の取り組みを評価し、修正点があればブラッシュアップすることが、継続性をもって事業に取り組むために大切なことであると考えています。
6	資料1 提案2 資料2 提案2	事業は大変評価できます。 簡単な「聞き取り」でも、「アンケート」でもよいですが、反応を知りたいと考えます。	令和６年度予定している外国人市民意識調査や国際化推進懇談会などを通じ現状把握に努めてまいりたいと考えています。
7	資料1 提案3	ご苦労様でした。	
8	資料1 提案4 P13	提案書様式④年間スケジュール延べ人数２６９名のうち常時出られている人は何名でしょう。また年齢構成はいかがですか。後継者と持続可能性についてお伺いしております。	資料1提案4の13ページ末尾に記載のとおり、常時活動している提案者の構成員は14名となります。 6/19提案者に聞き取り。20年近く経ち、構成員も高齢化して75歳以上が半数を占める。若い方を募っているが、担い手確保が難しい。調整池ではなく、公園にして公共で管理してほしい。